

開発品一覧①(2016年11月7日現在)

PhⅢ ～承認

※:前回(2017年3月期 第1四半期 7月29日発表)からの変更点

開発段階		製品名・ 開発コード	薬効	起源	特徴	備考
国内	海外					
PhⅢ (15年1月)	【米国、欧州、他】 米国ルク社 :PhⅡ終了	KRP-114V	過活動膀胱	米国 ルク社	膀胱のβ ₃ 受容体に作用する事で、膀胱弛緩作用を増強し、頻尿の改善が期待される	米国ルク社とライセンス契約 (14年7月) キッセイ薬品工業(株)と共同開発・共同販売に関する契約を締結(16年3月)
※申請準備中		KRP-AM1977X (経口剤)	キノロン系合成抗菌剤	自社	<ul style="list-style-type: none"> ・グラム陽性菌から陰性菌及び非定型菌までの幅広い抗菌スペクトラムを示す ・嫌気性菌に対しても類剤と比較し強力な抗菌活性を有する ・優れた組織移行性により、高い臨床効果が期待される ・高い安全性(血糖値異常、光線過敏症、消化器症状他)が期待される 	
PhⅢ (16年3月)		KRP-AM1977Y (注射剤)	キノロン系合成抗菌剤	自社		

参考

開発段階	製品名・ 開発コード	薬効	特徴	備考
※MSD(株)が製造販売承認を取得 (16年9月)	デザレックス (デスロラタジン)	アレルギー性鼻炎 蕁麻疹、皮膚疾患(湿疹・皮膚炎、 皮膚そう痒症)に伴うそう痒	第二世代ヒスタミンH1受容体拮抗薬	杏林製薬(株)が独占販売権を取得(16年5月) 科研製薬(株)とコ・プロモーションに関する覚書を締結(16年7月)

開発品一覧②(2016年11月7日現在)

POCプロジェクト(Ph I ~Ph II)

開発段階		製品名・ 開発コード	薬効	起源	特徴	備考
国内	海外					
Ph II (再) (15年8月)	メルツ社 Ph III	KRP-209	耳鳴	ドイツ メルツ社	NMDA受容体拮抗作用及びニコチン作動性アセチルコリン受容体拮抗作用を有し、耳鳴に伴う心理的な苦痛、生活障害の改善が期待される	メルツ社とライセンス契約 (09年11月)
Ph I / II (15年7月)	【米国】桃太郎源 :Ph I / II 前立腺がん(14年5月)	Ad-SGE-REIC	悪性胸膜中皮腫	岡山大学	岡山大学で発見された新規がん抑制遺伝子REICを使用する遺伝子治療薬。がん細胞選択的アポトーシスと抗がん免疫の活性化を誘導することが期待される	産学共同実用化開発事業[NexTEP]への採択 (14年6月)

開発品一覧③(2016年11月7日現在)

導出品の状況

開発段階／海外	製品名・ 開発コード	導出先	薬効	起源	特徴	備考
Ph I	KRP-203	スイス ノバルティス	移植片対宿主病 (GvHD)	自社	S1P受容体アゴニスト。免疫調節剤	ノバルティスとライセンス契約 (06年2月) GvHDでの開発集中を 決定(15年11月公表)
前臨床	—	米国 ブリストル・マイヤーズ スクイブ社	非開示	自社	FPR2作動薬。主に好中球の遊走を抑制し抗炎症作用を示す	BMS社とライセンス契約 (15年12月)